

令和8年3月30日

お得意先様各位

岡山市南区妹尾2802
株式会社ミツワ
代表取締役社長 岡田忠行



原材料の供給逼迫に伴う減産による納期長期化と価格改定のお願い

第2報

謹啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、第一報の“中東情勢に伴う原材料サプライチェーン（供給体制）の状況について”のご連絡がお客様に行き渡らないうちに、3月30日時点でフィルムメーカー、インキメーカー、溶剤メーカー、テープ類資材（産業用・梱包用）、仕入れPE、PP製品の価格修正の文書が届いております。

当社の購買品が、仕入れ価格の改定が30%以上で4月からの出荷の価格での要求を受け入れることになります。

また、フィルム製品は新規受注制限と過去取引記録を基にメーカー精査による出荷統制が実施されています。納期遅延も予想されると連絡がありました。

グラビアインキ・ラミネートの接着剤・硬化剤・有機溶剤は消防法での危険物として定められ貯蔵量・サプライチェーンの危険物倉庫に限界があつて、備蓄が出来ていません。

有機溶剤は海外・国内化学工場から各化学卸が容器積み替えで供給していて、元売りが一緒のサプライチェーン（商流）の特性がありますのでA社がだめならB社といったリスク分散購買が出来ないのが実態です。

各グラビア印刷業者に前年同月の供給の30%~50%が限度と表明されて出荷制限が既に実施されています。

当社として想定される事態は、フィルム原反よりもグラビア印刷事業とドライラミネート事業の溶剤が逼迫欠品し工場が休業に至る恐れがあることです。

単体の無地品ならスリッターは動かせませんが限界があるかと存じます。

当社といたしましては外部環境の大幅な影響は誠に遺憾ではございますが、生産を落としてでも極力50%操業を目指して運営しますが、納期遅延は避けられません。

価格改定のお願いにつきましては下記の通り、お願いさせていただきます。

お得意先様の信用にお答えできるように尽力いたしますが、小社には限度がございますのでご高配を賜りますよう宜しくお願いします。

謹白

記

- ・価格改定 全ての製品・商品4月1日出荷より 30%以上値上げ
- ・価格照会見積は都度見積、納期回答は確定次第都度

以上